

尾坂徳司 さいばく とくし 支那文學者。大正九年東京生れ（一九二〇）。昭和十八年北京大学文學院卒。東亞同文書院大學漢科教授、法政大學教授歴任。譯著書に、『全譯肉蒲團』くわんぜんやくぽたん（譯、昭和二十五年五月二十一日千代田書房）、茅盾作『真夜中』全二冊（譯、第一部・昭和二十六年十月一日、第二部・十一月十五日千代田書房）、『玲作品集』れいさくしゆしゆ（岡本隆三共譯、昭和二十八年六月）白青木書店「青木文庫・新中國文學選集」、『中国新文学運動史』ちゆうごくしんぶんがくうんどうし（政治と文学の交点・胡適から魯迅へ）（昭和二十二年十一月五日法政大學出版局）等。

